

### 3 月 定 例 会 一 般 質 問 表

2 1 . 3 . 9、 1 0、 1 1

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、 (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
1	7 番 板 垣 致 江 子 議 員	<p>1. 安全でやさしいまちづくり、市民の健康と安心について</p> <p>(1) 国民健康保険税引き上げについて</p> <p>① 引き上げの理由は。</p> <p>② 現在までの滞納額は。</p> <p>③ 長期滞納者の人数、資格証明発行の状況は。</p> <p>(2) 生活習慣病予防などの疾病予防対策について 平成20年度より実施された特定健康診査は、解からなかった、受けにくかった等と、大変困惑した市民が多かったのではないのか</p> <p>① 基本検診から特定健診に変えた目的は。</p> <p>② 19年度までの基本検診実績でも非常に低い受診率のようだったが20年度の検診受診率は、前年等と比べてどうだったか。</p> <p>③ 特定保健指導の受診率と指導状況は。 メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の減少率の基準年としての数字は。</p> <p style="padding-left: 2em;">集団検診は、がんの早期発見の切り札として、多くの市民が信頼を寄せ受診、市民の健康維持に寄与してきたと考えるが</p> <p>④ 各種がん検診の受診率は。</p> <p>⑤ 要精検者の医療機関の受診率は。</p> <p>⑥ 医療機関受診者のがん発見率は何%か。</p> <p>2. 豊かで活力のあるまちづくり 食育＝食農教育の推進について 食育は生きる上での基本であって、教育の三本柱である、知育・徳育・体育の基礎となるべきものと位置づけられ、平成17年食育基本法が制定された、生きる力・いのちの教育・環境問題・後の農業後継者育成等、色々</p>	市 長 関 係 課 長
			市 長 関 係 課 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
1	7 番 板 垣 致 江 子 議 員	<p>な点でも食育＝食農教育として、学校教育においても農業体験は必要な事と考えます。</p> <p>(1) 現在、小学校や中学校での農業体験、学習はどのようになされているか。</p> <p>(2) 安全で安心の上からも、学校給食にはより多くの地産地消が望まれているが、現在どの程度使われているのか。</p>	
2	8 番 高 橋 篤 議 員	<p>1. 施政方針について</p> <p>(1) 世界同時不況を受け、製造業を中心とした大幅な業績悪化による、派遣社員、また正社員の解雇、そして大卒者、高卒者の採用取り消しなど雇用状況が悪化の一途をたどっている。塩田市長の3月施政方針において、将来へ希望の持てる先行投資型の行政運営構築とありますが、どのような先行投資・効果的な施策をお考えなのかお伺いします。</p> <p>(2) 市町村合併について 広域行政を考えた場合、合併は避けられないと思っ ているが、現在の合併に関しての市長の考えをお伺い します。</p> <p>2. 市内経済の活性化について</p> <p>(1) 本市の道路整備をどのように推し進めていくのかお伺いします。</p> <p>(3) 国民の食糧自給率が長年30%台を推移してきましたが、ようやく40%になり、まだ低い状況にありますが、自給率向上にむけ、いろいろな施策がほどこされ、国県また本市においてもさまざまな取り組みが行われている。今後の本市農業をどのような施策をもって導かれていくのかお伺いします。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
3	15 番 佐 藤 明 議 員	<p>1. 誰もが安心して利用でき、安心して働ける介護保険制度について</p> <p>介護保険制度は今年4月に2000年の制度開始から10年目を迎えます。この間、介護サービスの総量は増えてきましたが、社会保障切り捨ての「構造改革」のもとで負担増や「介護とりあげ」が進み、家族介護の負担はいまも重く、一年間に全国で14万人が家族の介護などのために仕事をやめています。高い保険料・利用料を負担できず、制度を利用できない低所得者も少なくありません。介護を苦にした痛ましい事件も続いています。また、介護現場の劣悪な労働条件の改善も急がれています。いま介護は「派遣切り」などで仕事を失った人の就労の場として、あらためて注目されています。しかし、たびかさなる介護報酬引き下げにより、介護現場の労働条件は非常に劣悪と云われており、介護現場の危機を打開し利用者の生活と権利を守るためにも、社会保障の充実で雇用を増やすためにも、生活できる賃金、誇りとやりがいを感じられる労働条件、環境の整備などが不可欠であります。</p> <p>ところが、現在の介護保険は、利用が増えたり、労働条件を改善すれば、ただちに低所得者まで含めて保険料・利用料が連動して値上げされるという根本矛盾を抱えています。3年ごとに保険料は値上げされ、すでに平均で月4,000円以上の高額であります。そのために、政府自身も、人材不足の改善のため4月から介護報酬を引き上げるにあたり、保険料値上げを迎えるため、これまで自治体には厳しく禁じてきた、介護保険会計への一般財源（1,154億円）の繰り入れを決めました。従来の枠組みの破たんは明らかであります。</p> <p>私は、誰もが安心して利用でき、安心して働ける公的介護制度の実現のため以下の項目について質問をいたします。</p> <p>(1) 南陽市の介護保険制度の現状と問題点は。</p> <p>(2) 経済的理由で介護を受けられない人の実態はどうなっているのか。</p> <p>(3) 在宅生活を制限する要介護認定制度の問題点、つまり「介護とりあげ」、「保険あって介護なし」はないのか。</p>	市 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	15 番 佐 藤 明 議 員	<p>(4) 身近な相談相手・専門家としてのケアマネージャーを支援、育成する支援策は。</p> <p>(5) 食費、居住費の自己負担の状況は。</p> <p>(6) 労働条件の改善で、人材不足の解消、雇用の創出の考えは。</p> <p>① 介護報酬の底上げ。</p> <p>② 人員の配置基準の改善。</p> <p>③ 研修の機会などの保障。</p> <p>(7) 特別養護老人ホーム、老健施設等の待機者の状況と実態、改善策は。</p> <p>(8) 高齢者の生活支援や健康づくりに、どう責任をはたし支援していくのか。</p> <p>2. 障害者自立支援法「見直し」について</p> <p>(1) 障害者自立支援法は、2006年4月に施行され、今年は見直しの年に当たります。 障害者自立支援法は、利用者に重い負担を課しただけでなく、障害者福祉の事業者（所）と労働者に大打撃を与えました。1～1.3%の報酬引き下げ、利用者がキャンセルすると報酬が支払われない「日払い制」への変更、原則1割負担の利用料の「応益負担」導入による利用抑制等、これらの影響で事業所は1～4割もの減収となっていると聞いております。 各紙の報道、調査でも、自立支援法の施行後に収入が減った事業所は97%に及んでいるといわれております。多くの事業所が利用者サービスの後退と労働条件の切り下げに追い込まれています。募集しても職員が集まらない事業所が地域によっては6割近くにのぼり、存続すら危ぶまれている状況であります。</p> <p>① 南陽市の現状と問題点は。</p> <p>② 障害福祉サービス報酬において、5.1%の改正が行なわれ、点数や施設要件など、具体的にはあきらかになっておりませんが、事業所等の見直しの内容は。</p>	市 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	15 番 佐 藤 明 議 員	③ 改定案は、人材確保とサービス向上のためとして、介護福祉士や常勤職員を一定割合以上雇用するなどの要件を満たす事業所に対する報酬の20%の加算などを新設しましたが、市内では該当する事業所はあるのか。	
4	2 番 片 平 志 朗 議 員	<p>1. 雇用の創出、確保に向けて 米国発の金融危機をきっかけとして、全世界で経済環境が悪化しています。我国日本でも輸出関連大手企業はじめとして経済、雇用情勢は悪化の一途をたどっています。投資的経済対策はむろんの事、離職者の再雇用創出へ向けてさまざまな対策が必要と思います。以上の観点から次の質問をします。</p> <p>(1) 雇用創出の対策について（全般にわたり）</p> <p>(2) 離職者への職業訓練支援について</p> <p>2. メンテナンスリハビリについて 障害者が入院中にリハビリ訓練をうけ、一時機能が回復するが、退院後は再び機能低下していきます。診療報酬との関係で180日を過ぎると、退院を余儀なくされています。全国では200万人ほどの在宅障害者がいると言われておりますが、それを補うメンテナンスリハビリが機能していません。 以上の観点から次の質問をします。</p> <p>(1) 南陽市での現状は</p> <p>① 在宅障害者の人数は。(年令とわず)</p> <p>② メンテナンスリハビリを受けられる施設は。</p> <p>③ リハビリに携わる専門職種人材は。 ソーシャルワーカー(社会福祉士・精神保健福祉士) 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士等</p> <p>(2) 障害者ケアマネジメントとメンテナンスリハビリの機能強化についての市の考えはどうか。</p>	市 長 関係課長  市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
5	1 番 白 鳥 雅 巳 議 員	<p>1. 景気対策について</p> <p>(1) 市内プレミアム付商品券について</p> <p>① プレミアム付商品券の1セットの券（金額）の内訳並びに実施総金額を伺います。</p> <p>② プレミアム付商品券の発行時期はいつを予定しているか伺います。</p> <p>③ プレミアム付商品券のデザイン及びネーミング等はすでに決定しているのか伺います。</p> <p>④ プレミアム付商品券の販売箇所数及び購入者へ、券の販売規制をするか伺います。</p> <p>2. 少子化対策について</p> <p>(1) 妊婦健診回数増への推進について</p> <p>① 妊婦健診の現行5回から14回無料化実施は決定されているが、市として今後維持する予定とその財源は。</p> <p>② 少子化を抑制するため、この健診回数増を広く市民に周知する工夫は。</p> <p>3. 中学校の統廃合について</p> <p>(1) 廃校になる中学校の今後の利用計画について</p> <p>① 今年実施、統合される吉野中学校の処置（計画）を伺います。（今後予定されている梨郷、漆山、中川中学校も含めて）</p> <p>② 今後、中学校に限らず少子化が、顕著に進んだ場合に小学校などの統合もあると思われるが、現時点において、準備・対策など考えているのか伺います。</p>	<p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
6	9 番 田 中 貞 一 議 員	<p>1. 仕事の問題（雇用）について</p> <p>(1) 市内労働者（非正規含む）状況はどうか。</p> <p>① 3月で雇い止めもあると言われているが、市内及び隣接市町企業の動向はどうか。</p> <p>② 今後の対策は。</p> <p>2. 第5次総の基本について</p> <p>(1) 交付税減額の続く時代において、5次総計画での財政計画等の見通しは。</p> <p>(2) 株式会社ハイジアパーク南陽経営について</p> <p>① 行政が、どこまで、いつまで支援出来るか。</p> <p>② 経営赤字分について</p>	市 長 関係課長  市 長 関係課長
7	3 番 吉 田 美 枝 議 員	<p>1. 子育て支援について</p> <p>(1) これまで国の委託事業として県単位で行ってきた緊急サポートネットワーク事業が平成21年度より各市町村が実施主体のファミリー・サポート事業に組み込まれることになった</p> <p>① 県で行っていたサポート提供会員への講習なども各自治体で実施することになろうと思うが、市としての取り組み姿勢を伺いたい。</p> <p>(2) 「南陽市みんなが子育て応援団」の実践的取り組みとして、新たな雇用創出に結びつかないものだろうか。市長としての見解を伺いたい。</p> <p>(3) こばと保育園の空き棟を有効利用できないものだろうか伺いたい。</p> <p>2. 地球温暖化防止対策について</p> <p>(1) 一人1日1kgCO<sub>2</sub>削減目標への取り組みについて</p> <p>① 家庭系ゴミの減量化に向け、官民一体となって取り組まなければ大きな問題であると認識します。この対策について伺います。</p>	市 長 関係課長  市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
8	6 番 高 橋  弘 議 員	<p>1 教育の振興について</p> <p>(1) 吉野中学校跡地利用について</p> <p>① グラウンド、体育館、校舎について、地域で利用出来る様な事になるのか、又、出来るとすれば、どの様な状態で地域に引き継ぐのか伺います。</p> <p>② 施設の補修が必要になった場合、どの様に対応していただけるのか伺います。(グラウンド、体育館、校舎が残る場合)</p> <p>③ 管理については、どこでどの様にするのか伺います。</p> <p>2. 産業の振興について</p> <p>(1) 耕作放棄地の現況について</p> <p>① 昨年放棄地の実態調査を行うと言う事であったが、調査の結果を伺いたい。</p> <p>② 耕作放棄地の現況復帰はどの様な手だてが必要か伺いたい。</p> <p>3. 福祉医療について</p> <p>(1) 学童までの医療費補助枠の拡大を考えておられるか伺います。</p>	<p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p> <p>市 長</p>